

家読100選

山梨県教育委員会

しなやかな心の育成プロジェクト

小学校1・2年生向け

昨年度
うちどくポップ展
最優秀作品読書をきっかけに、
家族のコミュニケーションを
豊かに！家族みんなで
お家で読書

毎月

第1日曜日（家庭の日）と
第3日曜日（青少年をはぐくむ日）を
家読デーとして、
家族そろって読書をしましょう。

じぶんだけのいろ

いのり さがた カメレオンの はなし

ぼくは、じぶんだけのいろを見て、ほれオニレオニ
といました。なぜかと言うと、じぶん やくたに川
だけの色は見つけられぬたけど、さいごともたちを見つねたから
です。



【家族で読んだよ部門】

最優秀賞

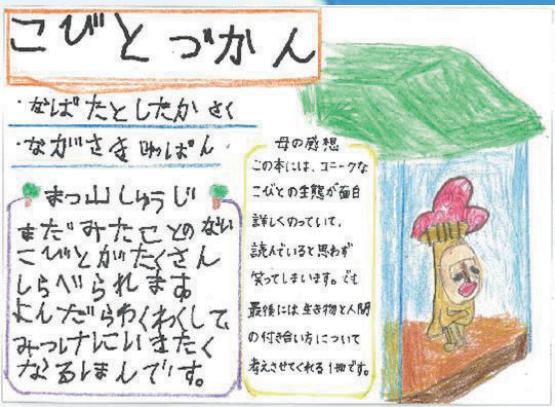
「じぶんだけのいろ」

(レオニ=レオニ/作 谷川 俊太郎/訳 好学社)
北杜市立高根西小学校 清水 遙規さん

- 家族で話し合って「うちどくの日」を決めよう。
- 我が家家の家読スタイルを話し合って決めよう。
- 家族で話し合って読む本を決めよう。
- ノーテレビ・ノーゲームで家読をしよう。
- 年齢に合ったスキンシップをとりながら家読をしよう。

- 我が家家の家読の記録を残そう。
- 家族の読書体験を語ろう。
- 家庭文庫を作ろう。
- 図書館に行こうデーターをつくろう。
- 家読の輪を広げよう。

うちどく.com より



【家族で読んだよ部門】

優秀賞

「こびとづかん」

(なばたとしたか/作 長崎出版)
甲州市立神金小学校 松山 宗嗣 さん昨年度うちどくポップ展
入賞作品

【一緒に読みませんか部門】

優秀賞

「アリクイにおまかせ」

(竹下 文子/作 堀川 波/絵 小峰書店)
富士河口湖町立西浜小学校 古谷 陽彩さん

【家族で読んだよ部門】

優秀賞

「しあわせ」

(いもと ようこ/作 講談社)
都留市立谷村第二小学校 布施 心愛さん

【一緒に読みませんか部門】

優秀賞

「むしばあちゃん」

(苅田 澄子/作 おかべりか/絵 佼成出版社)
南部町立栄小学校 深澤 謙斗さん

新しい本のしょうかい



作品

作/絵

発行年

出版社

きりみ	長嶋祐成/絵・文	2018	河出書房新社
みずとはなんじゃ？	かこさとし/作 鈴木まもる/絵	2018	小峰書店
あいうえおりょうりめしあがれ	accototo ふくだとしお+あきこ/著	2018	イースト・プレス
ぼくが見たお父さんはじめてのなみだ	そうまこうへい/作 石川えりこ/絵	2018	佼成出版社

◆令和元年10月

◆発行 山梨県教育委員会 社会教育課

〒400-8504 甲府市丸の内1丁目6番1号

TEL 055-223-1773 FAX 055-223-1775

http://www.pref.yamanashi.jp/shakaikyo/index.html

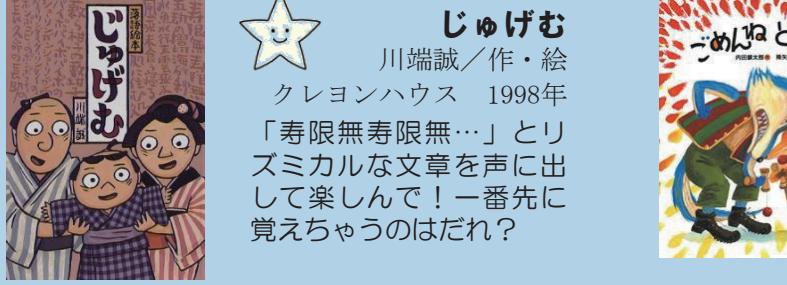


←よんだら、すきないろで ぬってね！

①ぼくがあかちゃんだったとき
 ②浜田桂子／作・絵
 ③教育画劇 2000年
 ④子どもの赤ちゃん時代は家族みんなの宝物。「あなたが赤ちゃんだった時はね…。」おしゃべりしましょう。

リストの見方です

←①作品名です。
 ←②作者名です。
 ←③出版社名、発行年です。
 ←④家読をするときのヒントです。ご家族で、本を読むときの参考にしてください！



おこだでませんように
 くすのきしげのり／作
 石井聖岳／絵
 小学館 2008年
 いつもおこられてばかりのぼく。七夕様、ぼくの願いはね…。子どもの心がぐんぐんと迫ってきます。



エルマーのぼうけん
 ルース・スタイルス・ガネット／作
 ルース・クリスマン・ガネット／絵
 わたなべしげお／訳
 福音館書店 1963年
 知恵を働かせて難題を解決していくエルマーの冒険に家族みんながわくわく！さあ、次は何が起こるの？

せかいいちばん つよい国
 デビット・マッキー／作
 なかがわちひろ／絵
 光村教育図書 2005年
 深いテーマですが、とても可愛く美しい絵を味わいながら、本当の強さについて家族で考えてみせんか。

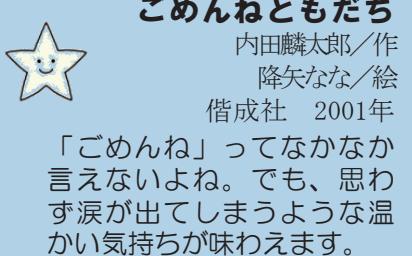


王さまと九人のきょうだい
 赤羽末吉／絵
 君島久子／訳
 岩波書店 1969年
 9人の兄弟の特徴を家族みんなで推理しながら読むと楽しさがふくらみます。



これはのみのびこ

谷川俊太郎／作
 和田誠／絵
 サンリード 1979年
 子どもたちは言葉遊びが大好き。一緒に声に出して読みましょう。言葉遊びの魅力をたっぷりと味わえます。



かにむかし
 木下順二／作 清水崑／絵
 岩波書店 1959年
 「知ってる知ってる、この話。」サルとカニとハチと石うすと…。昔話は、家族みんなで楽しめます。

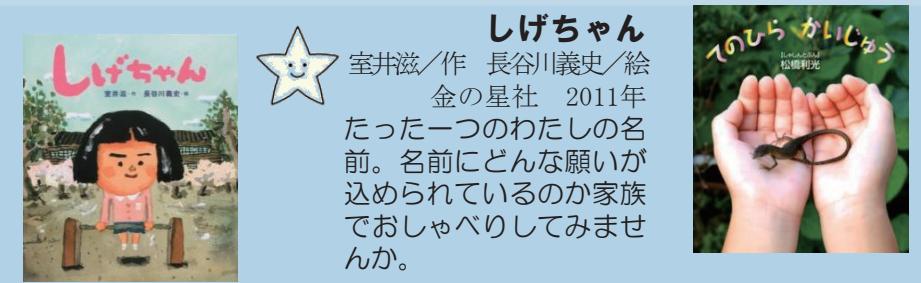


ミリー・モリー・マンデーのおはなし

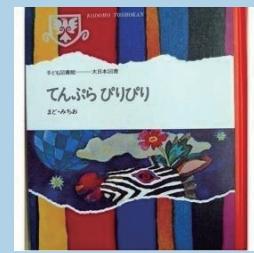
ジョイス・L・ブリッジャー／作
 菊地恭子／絵 上條由美子／訳
 福音館書店 1991年
 イギリスの古きよき時代の家族の絆。「小さな私だって家族の一員よ！」とはりきる姿は、今も一緒ですね。



あたしもびょうきになりたいな！
 フランツ・ブランデンベルク／作
 アリキ・ブランデンベルク／絵
 ふくもとゆみこ／訳
 偕成社 1983年
 わかるな、この気持ち…。やきもちを焼いたり、うらやましいと思ったり。家族で気持ちをシェアしましょう。



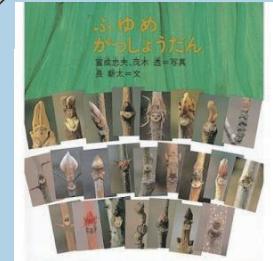
しげちゃん
 室井滋／作 長谷川義史／絵
 金の星社 2011年
 たった一つのわたしの名前。名前にどんな願いが込められているのか家族でおしゃべりしてみませんか。



てんぷらぴりぴり
 まどみちお／作
 杉田豊／絵
 大日本図書 1968年
 子どもと一緒に朗読すると、身近なものが、不思議と輝きはじめ、流れるようなリズムになりますよ。



めっきらもっきらどおんどん
 長谷川摂子／作
 降矢なな／画
 福音館書店 1990年
 主人公「かんた」が唱える不思議な呪文。あれあれ？日本の妖怪を思わせる登場人物たちと一緒に遊びましょう。



ふゆめ がっしょうだん
 長新太／文
 富成忠夫・茂木透／写真
 福音館書店 1990年
 冬芽の個性的な表情ひとつひとつと、ぴったりの言葉と一緒に楽しめたら後は、さっそく外に出かけましょう。



てのひらかいじゅう
 松橋利光／写真・文
 そうえん社 2008年
 庭にいる怪獣みたいな生き物、絵本を片手にじっくり観察したり、比べたり、家族で楽しみましょう。



トビウオのぼうやは びょうきです
 いぬいとみこ／作 津田櫻冬／絵
 金の星社 1982年
 絵本から伝わる悲しさ、怖さ、不安そして優しさは、親子共にいる空間の尊さを感じさせてくれます。



よもぎだんご
 さとうわきこ／作・絵
 福音館書店 1989年
 みんなで読んだ後は、春の野原に出かけて、ばばあちゃんと一緒にだんごづくりに挑戦しましょう！



となりのしげちゃん
 星川ひろ子／写真・文
 小学館 1999年
 ダウン症のしげきくんとお友だちのあらたちゃん。二人の成長を私たちも見つめませんか。

作品

海べのあさ	ハーツ・マクロゼー／作・絵 石井桃子／訳	1978	岩波書店
えらいぞサーブ！主人をたすけた盲導犬	手島悠介／文 徳田秀雄／絵	2000	講談社
つながっている！「いのちのまつり」	草場一壽／作 平安座資尚／絵	2007	サンマーク出版
びゅんびゅんごまがまわったら	宮川ひろ／作 林明子／絵	1982	童心社
いじわるブッチャー	バーラボットナー／作 バギー・ホシ／絵 ひがしはるみ／訳	1994	徳間書店
いのちのあさがお	あやのまさる／作 松本恭子／画 たんこまみこ／監修	2001	ハート出版
かえるをのんだととさん	日野十成／再話 斎藤隆夫／絵	2008	福音館書店
あしたのてんきは はれ?くもり?あめ?	野坂勇作／文・絵 根本順吉／監修	1997	福音館書店
むし歯のもんだい	北川原健／作 柳生弦一郎／絵	1997	福音館書店
となりのせきのますだくん	武田美穂／作・絵	1991	ポプラ社
やまんばのにしき	松谷みよ子／文 瀬川康男／絵	1967	ポプラ社

このリストには、「子どもと一緒に読みたい本、友だちや家族に読んでほしい本」について、山梨県内の方々からご応募いただいた作品ものせています。